## 日本熱帯農業学会学会賞受賞記録

## 日本熱帯農業学会学会賞受賞記録(2022年度より日本熱帯農業学会磯賞) 磯永吉賞(2022年度より磯賞)

磯永吉賞(2022年度より磯賞)				
年度		業績題目	受賞者	賞状
48		熱帯果樹園芸技術の開発	桜井芳次郎	1
49		なし		
50		なし		
51		なし		
52	(1977)	アマゾン地域における敷草栽培並びに焼畑移動農法改善に関する研究	寺田慎一	2
53	(1978)	イネノシントメタマバエの生態と防除に関する研究	日高輝展	3
54	(1979)	沖縄におけるサトウキビ害虫の生態学的研究 特にサトウキビ品種の変遷と害虫の発生	東清二	4
54	(1979)	消長について	<b>米</b> 們一	4
55	(1980)	熱帯アジアにおけるトウモロコシベト病の栽培的防除に関する研究	御子柴晴夫	5
56	(1981)	なし		
57	(1982)	なし		
58	(1983)	黄麻及びその類似作物の生産と調整に関する研究	西川五郎	6
	(1984)		香川邦雄	7
59		なし		
60	(1985)	マレーシアムダ灌漑地域の水稲二期作栽培技術の確立	野崎倫夫	8
61	(1986)	乾燥地農業に関する研究と技術開発	佐藤一郎	9
62	(1987)	熱帯における畑作物に関する調査研究と知識の普及	佐藤孝	10
63	(1988)	サトウキビの生育に関する研究並びに沖縄農業の発展に対する貢献	宮里清松	11
元	(1989)	熱帯アジアにおける農業技術情報の普及と研究協力への貢献	八田貞夫	12
2	(1990)	熱帯作物に関する著作を通しての農業技術への貢献	岩佐俊吉	13
3	(1991)	キャッサバを中心とした熱帯畑作に関する調査・研究	廣瀬昌平	14
4	(1992)	日本の国際農業技術協力史のとりまとめ	長田明夫	15
5	(1993)	シカクマメ品種「ウリズン」の育成と栽培技術の確立	シカクマメ品種「ウリズ	
Ð	(1993)	フルグマグロ位「ググヘン」の自成と秋、石1文字の神立	ン」育種グループ	
			代表者 花田俊雄	16
6		熱帯農業の進歩に対する国際的貢献	岡部四郎	17
7	(1995)	熱帯畜産の進歩に対する貢献	柏原孝夫	18
8	(1996)	インドネシアの低湿地についての地域研究	古川久雄	19
9	(1997)	アジア地域におけるキャッサバ育種への貢献	河野和男	20
10		熱帯アフリカの作付体系に関する作物学的研究	高村奉樹	21
11	(1999)	アジアを中心とした熱帯農学研究と研究者の育成並びに国際協力への貢献	重永昌二	22
12	(2000)	サゴヤシの生態に関する先駆的研究及び研究者育成への貢献	下田博之	23
13	(2001)	熱帯の作付体系技術に関する実践的研究及び熱帯農業・農村開発への貢献	西村美彦	24
14	(2002)	収穫後の熱帯果実の生理に基づく保蔵・鮮度保持技術に関する研究	弦間洋	25
15	(2003)	なし		
16	(2004)	熱帯果樹類の生理生態学的研究とわが国への導入栽培への貢献	宇都宮 直樹	26
17	(2005)	東北タイにおける天水田稲作の立地生態的研究	宮川 修一	27
18	(2006)	なし		
19	(2007)	熱帯・亜熱帯の不良土壌改良と緑化修復に関する貢献	菅沼 浩敏	28
		~石炭火力発電所の副生産品およびホホバの利用~		
20	(2008)	熱帯におけるイネの育種技術の改良への貢献	池橋 宏	29
21	(2009)	なし	ļ	
22		なし	ļ	
23		なし		
24		アフリカにおけるネリカ米栽培技術の確立と技術普及への貢献	坪井達史	30
25		AL AND THE PROPERTY OF THE PRO		
26		ジブチ共和国における砂漠緑化に関する実践的技術指導の貢献	高橋久光	31
27		なし	ļ	
28		なし	ļ	
29	(2017)	なし		
30	(2018)	なし	ļ	
2019		なし	ļ	
2020		なし	ļ	
2021		なし	ļ	
2022		なし	1	